

令和6年度京都大学防災研究所地域防災実践型共同研究(研究代表 齊藤正人部門長・教授)に採択されました。

この度、京都大学防災研究所が大学及び国・公立研究機関の研究者等に対し募集した、令和6年度に実施する自然災害に関する総合防災学に関する地域防災実践型共同研究が採択されました。

研究課題

- 防災 DX 時代における行政の意思決定を支援するための新たな情報可視化アプローチの開発と実践
- Development and Implementation of New Information Visualization Approaches to Support Administrative Decision-Making in the Era of Disaster Prevention Digital Transformation (DX)

研究期間:令和6年4月から令和8年3月